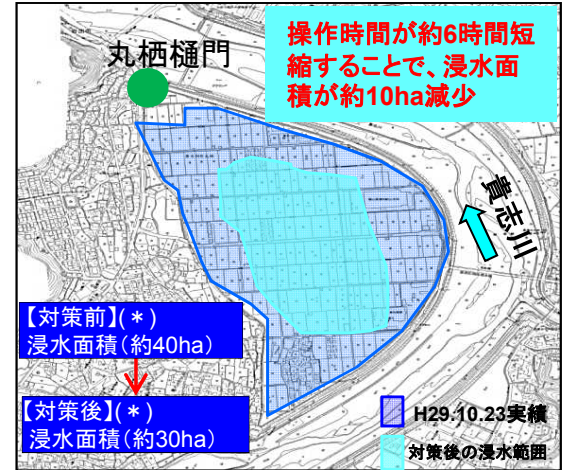
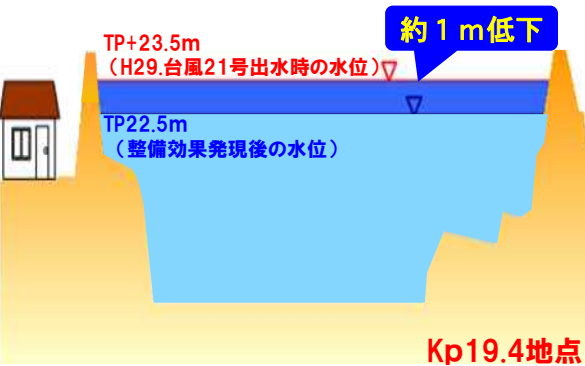
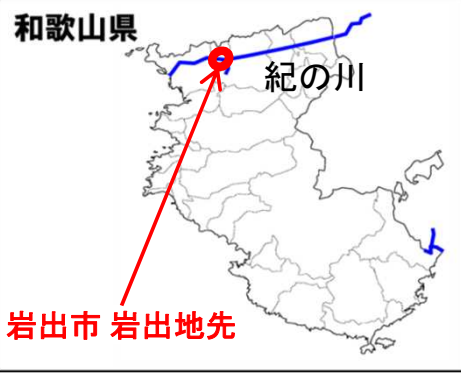
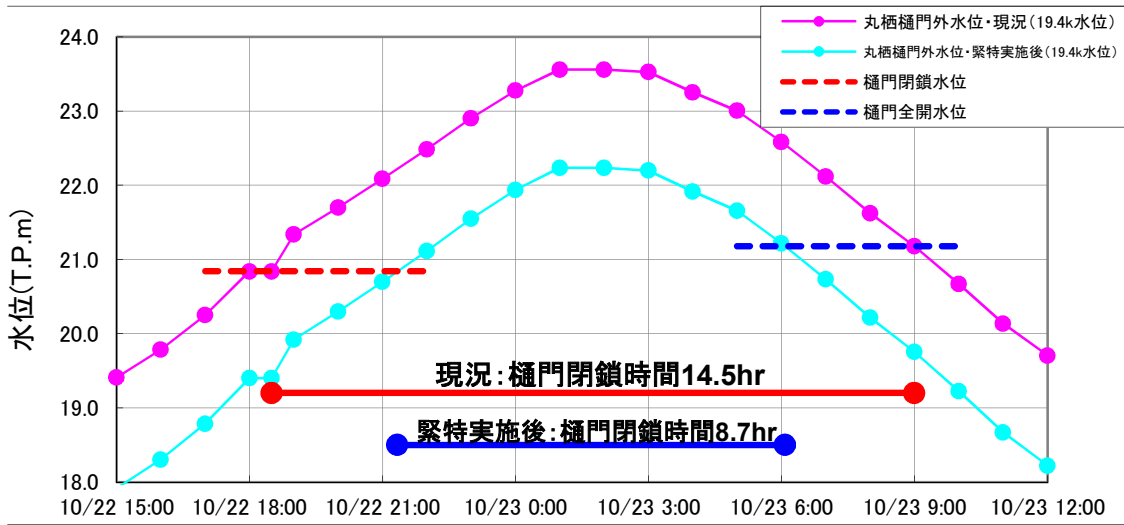


- 紀の川支川貴志川の下流部は、過去から内水被害が頻発。
- 現在、河道掘削70万m³および井堰に拡幅水路設置工事(平成32年度完成予定)を実施しており、これらの整備により井堰上流側の水位を約1m低下。
- 平成29年台風21号出水において、上記の整備効果が発現すれば、支川貴志川の樋門操作時間を約6時間短縮することで、浸水面積が約10ha減少すると想定。



(*)上記の浸水面積は、H23.T12号の実績値を元にした想定値